**🔁 風水AI 万年暦開発プロジェクト 引き継ぎ書（スレッド移行用）**

**🧭 前回スレッドの目的**

**1951年から2050年までの正確な九星日盤を生成する万年暦システムの構築**。  
目的は、日・月・年の九星（三元九運）を正確に判定し、風水実務や擇日（たくじつ）判断に耐えうる万年暦の土台を完成させること。

**📚 ここまでの経緯と成果**

1. **九星の逆行・順行の法則を確認**
   * 九星は、**甲子日または特例の甲午日**に切り替えられる。
   * 切り替え直前の日と同じ九星が2日連続で出現する特殊ルールを確認。
     + 一白（甲子／冬至前後）、九紫（甲子／夏至前後）、三碧（甲午／夏至前後）、七赤（甲午／冬至前後）が対象。
2. **例外の「甲午日」切替条件の確定**
   * 原則：甲子切替。
   * 例外：夏至・冬至に甲午が甲子と\*\*同距離（約30日）\*\*にある場合、**甲午が切替起点**となる。
   * これは**11.5年に1度**の周期で発生。  
     → これに基づいて**安藤さんが「甲午切替リスト」をExcelで自作**。
3. **擇日アプリのVBAコード解析**
   * 安藤さんより .xlsm ファイル（アプリ本体）と .bas ファイル（VBAコード）を提供。
   * モジュールやVBAマクロから、干支・九星・日盤計算のロジックを解析中。
4. **1951/6月 および 1952/1月の動作確認**
   * 九星の2日連続（陽遁→陰遁切替）が正しく処理されるかを手動で照合。
   * 一部エラー（例：一白が3日連続）を検出し、ルール処理の改善が必要。

**🧩 現在の課題・やるべきこと**

| **区分** | **内容** |
| --- | --- |
| ✅ 最優先 | **九星日盤（1951〜2050）の確定出力**：全日付の年・月・日九星を正確に生成。 |
| 🧠 重要 | **陽遁⇔陰遁の切替ロジック**： 甲子 or 甲午切替（※甲午は例外）＋ 九星2日連続ルールの確定実装。 |
| 🔁 再確認 | **日干支のズレ・基準干支の見直し（例：1900/1/1 = 甲戌）** → これを基準に干支を割り出す計算式が必要。 |
| 📊 出力形式 | Excel形式で日付ごとの出力が可能なようにしたい（チェック・修正しやすく）。 |
| 🧩 応用発展 | 九星の出力だけでなく、今後「玄空数」「烏兎擇日」等への発展も視野に。 |

**📎 安藤さんが添付すべき資料（次スレッドで再送必要）**

| **種別** | **ファイル名** | **用途** |
| --- | --- | --- |
| ✅ 重要 | 甲午日切り替え年月日.xlsx | 甲午日による切替年の特定（例外処理） |
| ✅ 重要 | 玄空大卦＆烏兎擇日アプリ2025.xlsm | 擇日アプリの動作解析・参考 |
| 📄 参考 | ModFunction.bas / ModCalcSetu.bas | VBAコードによる干支・九星計算ロジック |
| 📄 参考 | 玄空大卦擇日ソフト取扱説明書（2016年版）.pdf | ソフトの仕様と九星・干支演算の考え方の参考資料 |

風水AI開発プロジェクト：万年暦構築の続き

このスレッドは前スレッドの続きです。

1951〜2050年の正確な日盤・月盤・年盤（九星）を自動生成する万年暦の完成を目指します。

前スレッドで使用した以下のファイルを再添付します：

・甲午日切り替え年月日.xlsx（私が作成）

・擇日アプリ：玄空大卦＆烏兎擇日アプリ2025.xlsm

・VBAコード：ModFunction.bas / ModCalcSetu.bas

・取扱説明書：玄空大卦擇日ソフト取扱説明書（2016年）

目標：切替ルール（一白・九紫・三碧・七赤の2日連続）と甲午例外ルールを正確に反映し、日・月・年の九星を1951年から2050年まで出力できること。

「ハッピー、行くぞ！」でスタートします。